

やさしさ、あたたかさを 発信!

No. 114

南阿蘇社協だより

令和7年.9.30 発行



この広報紙は共同募金配分金で作成しています。



令和7年度 日赤活動資金にご協力頂きありがとうございました

令和7年度日本赤十字社の活動資金募集につきましては、村民の皆さまの温かいご理解とご協力ありがとうございました。

皆さまから寄せられた活動資金は、災害救護活動をはじめ、世界中で災害や紛争、病気などで苦しむ人を救う様々な活動に大切に充てられています。

令和7年度 日赤活動資金実績表

白水地区	特別会員	普通会員	人数計	合計額
両併一		99	99	99,000
両併二		74	74	74,000
両併三		18	18	18,000
白川		162	162	162,000
吉田一		132	132	92,400
吉田二		84	84	48,500
吉田三		99	99	99,000
一関一	1	97	98	99,000
一関二		33	33	33,000
中松一		97	97	97,000
中松二		77	77	77,000
中松三		104	104	104,000
合計	1	1,076	1,077	1,002,900

長陽地区	特別会員	普通会員	人数計	合計額
東下田		82	82	82,000
下田		63	63	63,000
加勢		47	47	46,500
川後田	1	42	43	43,500
喜多		89	89	89,000
栃木		62	62	61,500
袴野		11	11	11,000
長野		79	79	79,000
乙ヶ瀬		50	50	48,510
沢津野		33	33	33,000
黒川		37	37	37,000
下野		150	150	150,000
立野		62	62	62,000
新所		56	56	56,000
赤瀬		6	6	6,000
立野駅		30	30	30,000
合計	1	899	900	898,010

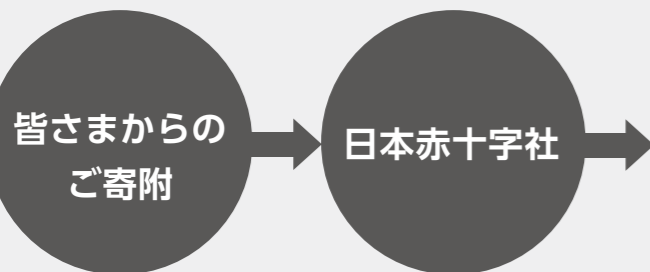
総合計	特別会員	普通会員	人数計	総計
	6	2,603	2,609	2,494,510

令和7年度 日赤法人実績表

法人名	金額
特別養護老人ホーム水生苑	10,000
特別養護老人ホーム陽ノ丘荘	10,000
合計	20,000

令和7年度 活動資金実績額 **2,514,510円**

赤十字活動資金の使いみち



平常時の備え

災害時に迅速に対応するため、災害救護訓練、資機材の整備、ボランティア育成等

災害時

医療救護、こころのケア、血液製剤の供給等

今後の備え

地域防災力の向上、子どもたちへの防災教育等に役立てられます。

第7回 一人暮らし高齢者ふれあい事業を開催しました

令和7年6月3日(火)に第7回一人暮らし高齢者ふれあい事業を実施しました。閉じこもりや認知症を予防し、元気で生きがいを持ちながら生活することを目的に、一人暮らしの方を対象に実施しています。今回はグラウンドゴルフを通しての交流を図る予定でしたが、雨のため室内で輪投げや体操をして過ごしました。また、ボランティアの方にもお手伝いしていただき、参加者の方の笑顔あふれる楽しい交流会となりました。



健康生活支援講習会を開催しました

7月23日(水)久木野総合福祉センターにおいて健康生活支援講習会を開催し、15名の方が参加されました。日赤熊本県支部の江上さんと健康支援講習指導員の美並さんより、「高齢者の避難生活講習と支援」や「知って役立つ技術」について講話が行われました。講話の中では、非常用持ち出し品の紹介や、地域のハザードマップの確認など、いつ起こるか分からない災害への備えについての話がありました。また、リラクゼーション方法や、新聞紙で作るスリッパといった、いざという時に役立つ技術も学びました。



非常食



非常用持ち出しパックの中身

夏休みにワークキャンプ事業を実施しました

児童生徒のボランティアの心を育成することを目的に、村内の福祉施設協力のもと、毎年夏休みにワークキャンプ事業を実施しています。今年度は7月28日(月)から8月8日(金)の期間で、村内の小中学生を対象に実施しました。

19名の子どもたちが参加し、利用者の方との交流を通じて福祉への理解と関心を高め、思いやりの心を学ぶことができました。事業所ごとに体験の内容はさまざまですが、体験中の子どもたちの様子の一部を紹介します。

職員に支援の方法を学びながら、利用者の方をさまざまな方法で援助しました😊



利用者の方が楽しく過ごすことができるように、各施設様々な活動をしています。子どもたちも一緒にレクリエーション活動や利用者の方との会話を楽しみました！



車いす体験や高齢者疑似体験、視覚障がい体験をしました。初めて車いすや福祉用具に触れる子どもたちも多く、みんな興味津々です。



体験の終了時に「やさしさ証明書」を渡しました😊



子どもたちが来ると、どの施設の利用者の皆さんもニコニコ笑顔でとっても嬉しそうでした。ワークキャンプ事業は来年度も実施する予定です。たくさんの子どもの参加を待っています！

上天草災害ボランティア派遣報告

令和7年8月18日(月)から21日(木)まで上天草市災害ボランティアセンターの運営支援に行かせていただきました。

今回の運営支援では、ボランティアに来ていただいた方にどの支援に行ってもらうのかを組み合わせるマッチングや、そのマッチングで決定したグループからリーダーとサブリーダーを選任し、依頼内容の詳細説明や活動における留意点、現場までの経路案内などを行うグルーピング、活動依頼場所に出向き、ボランティアで対応可能な現場であるか、可能な場合ボランティアが何名必要か、どのくらいの資材が必要かなどの調査を行う現地調査を担当しました。

災害ボランティアのスタッフとして運営支援を行うのは今回が初めての経験で不安な気持ちもありましたが、被災された方々や

上天草市社会福祉協議会で毎日センター運営を行っている職員は連日の対応で疲れているにもかかわらず復興のために前を向いているのを目の当たりにし、少しでも皆さんの力になれるようにという気持ちが次第に大きくなる毎日でした。

災害は無いにこしたことはありませんが、「いつか起こるもの」と心がけ、この経験を次に活かしていきたいと思います。

被災された方々の一日も早い復興をお祈りしております。



地域福祉係 小橋 功明

1日親子ふれあい事業

＼オリジナルキャンドルを作りました／



令和7年9月6日(土)久木野総合福祉センターにおいて、一日親子ふれあい事業を開催し、キャンドル作りやスライム作りを行いました。

キャンドル作りでは、南阿蘇村でキャンドル作り体験教室を営んでいる、Harry's Candleの山村さんにお越しいただきました。

参加された皆さんは、色とりどりの花や材料を使って、世界にたった一つだけのオリジナルキャンドルを作りました。完成したキャンドルは、とてもかわいくて、「また作りたい」「さっそく家で灯します」といった感想も聞かれ、大変好評でした。



グリーンウッドデイサービスの夏の思い出



8月21日(木)～23日(土)の3日間、デイサービスにおいて夏祭りを開催しました。

会場は、皆さまで手作りしたちょうちんなどで華やかに飾られ、夏の雰囲気になりました。

余興では、白塗りをした職員たちによるパフォーマンスが披露され、利用者の皆さまも大盛り上がりで、笑顔あふれる時間となりました。

また、かき氷や綿菓子といったお祭り定番メニューも大好評で、「子どもの頃を思い出したよ」「何十年ぶりに食べた」と懐かしそうに味わっておられました。



南阿蘇村・南阿蘇村社協・グリーンコープ生協くまもと ～移動販売 並びに見守り活動に関する協定より～ お買い物でお困りの方へ ～グリーンコープ生協のご案内～

グリーンコープとは…

何よりも「いのち」を大切に考え、「安心・安全な食べものを食べたい」との思いのもと、組合員自身の手により開発した安全で環境にも配慮した商品や、産直による農畜産物、その他生活雑貨品や衣類などを地域の組合員へ配達やお店を通してご利用いただいている生活協同組合です。

利用はカンタンです！

*グリーンコープに加入して、自分に合う利用方法を選んでいただけます。

- ① お一人で気軽に利用できる個人宅配
- ② お二人以上で集まって利用するグループ配達
- ③ お店や指定場所で商品を受け取る商品預かり(キープ&ショップ)

*商品の注文は、カタログを見て注文書へ数量を記入するだけ

*配達は週に1回、決まった曜日・時間にお届け。ご不在でも大丈夫

*商品代金のお支払いは口座振替ですので、現金の受け渡しはありません



まずは、お気軽に
お問い合わせください

グリーンコープ生協くまもと

東部センター ☎ 096(380)7177

担当 宮崎

グリーンコープ商品の無料サンプルをご試食できます。
ご説明だけでもお伺いしますので、お気軽にお問い合わせください。

移動販売「いくばい！ふれあい 元気カー」



熊本地震後、復興支援として災害公営住宅を中心に毎週火曜日「元気カー」による移動販売車が巡回しています。現在、南阿蘇村社協(11時)▶阿蘇下田城駅(11時50分)▶下西原団地(12時20分)▶下野(13時)▶黒川地区(13時20分)▶馬立団地(14時30分)▶立野地区(15時)の順番で運行しています。

買い物支援のほか、見守り支援も行っています。

グリーンコープ宅配、移動販売に関する問い合わせ

南阿蘇村社協 地域福祉係:0967-67-0294

南阿蘇村社会福祉協議会 通所介護事業所 グリーンウッドデイサービスのご案内

グリーンウッドデイサービスは、一人一人に寄り添い、楽しい一日を過ごしていただけるような質の良いデイサービスを目指しています。

看護・介護の専門職による、入浴をはじめとする支援、栄養士によるバランスに配慮した食事の提供に加え、理学療法士が心身の機能維持、向上を目的とした運動機能訓練を行います。

ご利用者の皆様が、自宅で元気に過ごすことが出来るよう支援いたします。

ご家族での介護や生活でお困りの方は、お気軽にお電話下さい。

【お問い合わせ先】

TEL 0967-65-8091

担当 市原・興呂木



……… デイサービスの1日の流れ ………

時間	サービス内容
9:00	送迎(車椅子対応可)
9:30	・健康チェック ・個別運動機能訓練 ・マッサージ機 ・脳トレ(漢字・書写・計算など) ・創作・趣味活動(ぬり絵、習字など)
10:30	セラバンド体操
11:30	口腔体操
11:45	昼食、休憩 ・DVDや歌番組の鑑賞
13:30	入浴(車椅子対応可)
15:00	集団レクリエーション (ピン倒し・輪投げ・スロットボールなど)
16:00	手作りおやつ
16:30	送迎

※季節によって、変更する場合があります。

私の生きがい



わたなべ つるこ 昭和8年10月30日(満91歳)
黒川区 渡邊 ツル子 さん (1933年)

●楽しみは何ですか？

◎週に1回、地域のかたらん会に参加して、みんなとおしゃべりをしたり、体操をしたりするのが一番の楽しみです。

家族でお出かけするのも楽しみで、ときどき旅行にもいきます。

●元気の秘訣は何ですか？

◎やっぱり、よく食べる事ですね。家庭菜園で育てた野菜を使って、お嫁さんが美味しいご飯を作ってくれるので、毎日しっかり三食いただいています。

オシャレや美容もお好きで、テレビではスポーツ観戦や歌番組など、楽しんでいることがたくさんあるそうです。とても若々しく、明るい笑顔が印象的なおばあちゃんでした。





赤い羽根共同募金

赤い羽根共同募金のお願い

支える人を支える募金 赤い羽根共同募金

【運動期間 10月1日～12月31日】

今年も全国一斉に10月1日から赤い羽根共同募金運動がスタートします。
赤い羽根共同募金は、事前に使いみちの計画を立ててから募金を行う、計画募金です。
皆さまから寄せられた募金は、翌年度地域配分金として社協に配分され、南阿蘇村の地域福祉事業のさらなる充実に役立てられます。

今年度目標額 3,200,000円です。

令和6年度実績額	令和7年度地域配分金	広域配分(県下の地域福祉事業)
3,402,506円	2,842,506円	560,000円

令和6年度活動実績

- 福祉運動会 ● 社協だよりの発行 ● みなみあそボランティアまつり
- 一日親子ふれあい事業 ● 一人暮らし高齢者交流会 ● ボランティア協力校事業
- やまびこネットワーク事業 ● 赤い羽根共同募金チャリティー ● てあそびマフ(ウィズマフの会)

さまざまな方法で募金は集められています。

- 法人募金 ● 職域募金 ● 戸別募金
- 個人募金 ● 学校募金 ● 募金箱など

スマホからも、
募金できます♪



今年も皆さまの**温かい**ご協力を
よろしくお願ひします。

編集後記

今年は9月に入ってから猛暑日がつづきましたが、皆様体調など崩されていませんか？

朝晩は少しずつ秋の気配が感じられるようになり、これからの季節は紅葉狩りや行楽も楽しみです。

南阿蘇村社会福祉協議会でも、福祉運動会やボランティアまつりなどの行事が開催されます。皆様とお会いできるのを楽しみにしております。

編集・発行



社会福祉法人 南阿蘇村社会福祉協議会

TEL 0967-67-0294

FAX 0967-67-2317

<https://www.asoyamabiko.jp/minamiaso/>



Instagramを開設しました。

今後、イベント情報や社会福祉協議会の様子等を発信してまいりますのでフォローをお願いいたします。



@MINAMIASOSHAKYO